

報道関係各位

中国国際航空(エアチャイナ) プレスリリース
2016年2月1日号 No.16-03

就航 国内 10 都市目

「茨城—杭州」便が新規就航し、記念セレモニーを実施

中国国際航空(CA:エアチャイナ 本社:北京)は、1月30日(土)から「茨城—杭州」便を週2便で新規就航いたしました。中国国際航空にとって、茨城空港は国内10都市目の就航となります。これを記念し、就航初日となった1月30日(土)に、茨城空港ターミナルビル1階の国際線チェックインカウンター付近にて、記念セレモニーを行いました。

杭州からの初便 CA755 便は浙江分公司の総経理自ら運航し、定刻 17 時に茨城空港に到着しました。中国国際航空日本支社長 羅勇と CA755 便機長の丁洪 浙江分公司総経理、チーフパーサーに記念の花束が贈呈されました。



乗員乗客 120 余名を乗せ
茨城空港に降り立つ CA755 便



(左から)チーフパーサー、羅支社長、丁機長へ
花束の贈呈が行われました

中国国際航空日本支社長 羅勇は、「茨城空港への就航により、中国国際航空の日本国内の就航地は 11 地点となりました。この直行便を利用して、さらに多くの訪日客が茨城を訪れ、中国における茨城の知名度が更に高まるものと信じております。また、中国には“空には天国があり、地上には蘇州・杭州がある”という諺があるほど、杭州は大変魅力的な観光地です。日本のみなさまにもぜひ本便を観光やビジネスシーンでご利用頂ければと思います」と挨拶いたしました。また橋本昌 茨城県知事からは「杭州の浙江省には、神栖市や常陸太田市が友好都市を結ぶ都市があり、古くから茨城県と縁の多い場所です。日本中国友好の架け橋として、ぜひこの路線を成功させたい」とのお祝いのお言葉を頂戴しました。

水戸徳川家ご当主など茨城県に縁のある総勢 10 名のご来賓の方々とともに、盛大にテープカットを実施したほか、ハッスル黄門などご当地キャラとの記念撮影、当日ご搭乗のお客様へ就航記念品として中国国際航空と茨城空港それぞれの特製ボールペンや茨城空港のある小美玉市の名産品「おみたまヨーグルト」などがプレゼントされました。



総勢 11 名の盛大なテープカットを実施いたしました



ハッスル黄門やおみたん
人気ご当地キャラとの記念撮影

本便は、中国国際航空として 10 都市 11 地点目の就航となります。1974 年に前身である中国民航により「東京－北京」線の運航を開始してから 40 年余の歴史の中、当初は週 10 数便であった便数も、今では約 340 便にまで増え、日中双方からのご搭乗客数も当初の数万人から、昨年 2015 年には年間約 200 万人のご利用を頂くまでになりました。茨城－杭州便が新たに就航したことにより、さらに多くのお客様にご利用いただけるものと期待しています。

これからも、日中の架け橋として運航を続ける中国国際航空にぜひご期待ください。

《運航スケジュール》

便名	路線	機材	出発	到着	運航日
CA756	茨城－杭州	A319	18:00	20:40	土・日
CA755	杭州－茨城	A319	13:20	17:00	土・日

※上記時刻すべて現地時間

中国国際航空(CA:エアチャイナ)とは

中国のナショナルフラッグキャリアで、1949 年に設立されました。(当時の社名は中国民航のち分社化)。機材はボーイング機・エアバス機合わせて 340 機以上を保有し、世界各地と中国を結んでいます。日本では 1974 年 9 月に東京・大阪に就航、2014 年日中就航 40 周年を迎えました。現在は東京(成田・羽田)、大阪、札幌、仙台、広島、名古屋、福岡、沖縄、函館、茨城の 10 都市と中国を結ぶ路線を運航しています。スターアライアンスメンバー

ホームページ: 日本 www.airchina.jp 本社 www.airchina.com (中国語・英語)

＜本件に関する報道関係お問い合わせ先＞

中国国際航空 広報代理 株式会社プラップ ジャパン 橋本・米津(ヨネツ)

E-mail: capr@ml.prap.co.jp TEL: 03-4580-9107 FAX: 03-4580-9133